

JA しまね びより

2025
9

September
Vol.114

Shimane
Biyori



特集 令和の米騒動から見る農業の今



YouTube



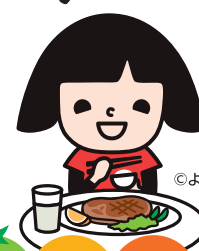
Instagram



LINE



SNSで旬な情報を
投稿しています



©よい食P



こくしょうこくさん



JALしまね 島根おおち地区本部版

J Aしまね島根おち女性部

副部長 寺内 洋子さん(74歳)

坂田マチ子さん(76歳)

沖田久美子さん(64歳)

今月は島根おち地区本部。管内でケイトウ栽培に取り組んでいるJ Aしまね島根おち女性部の副部長・寺内洋子さん、坂田マチ子さん、沖田久美子さんにお話を伺いました。



「幸せの4K」のケイトウ栽培を開始

島根県の中央から南部にかけて美しい里山が続く江津市(桜江町)と邑智郡。この地で、鮮やかなケイトウの花を咲かせ、地域に活気をもたらししているのがJ Aしまね島根おち女性部の皆さんです。

以前から地区本部管内の各地域で、女性部はそれぞれの活動を行っていました。「農業を通じて地域に貢献したい」という思いから、活動の基軸を営農に一本化。当初は、キュウリやナスといった野菜作りに取り組んでいましたが、部員の高齢化により重い野菜の収穫や出荷の作業が辛くなり、さらにサルやイノシシによる鳥獣被害に悩まされ、離農する部員が増えていました。

そんななか、2012年にJ Aの営農指導員からケイトウ栽培を提案されました。ケイトウ栽培は「幸せの4K」といって、花が「きれい」で、サルが「こない」、収穫作業が「かるい」、そして「かせる」という4つのKが魅力です。女性にとって取り組み



7月下旬に行われた目合わせ会では、出荷する際の注意事項や規格などについて確認

やすいことが決め手となり、新たに挑戦することになりました。当初は全員が初心者。営農指導員が畑の作り方から栽培方法、苗の植え方まで丁寧に指導し、なんとか出荷できる状態まで育てることができました。寺内さんは「最初はおんぶに抱っこで。一から教えてもらいました」と、当時を振り返ります。

島根おちのケイトウは 高品質で人気

島根おちのケイトウは、県内でも早くからブランド化が進み、栽培を始めて2、3年目には「島根おちの花は良い」と県外の市場から高い評価を得てきました。これは、

J Aの熱心な指導と、それに真摯に応えようとする部員の皆さんの二人三脚の努力によるものと言えます。

毎年出荷シーズン直前に行われる「目合わせ会」は、生産者



現地指導会の様子。
徹底した巡回指導はブランド化が進んだ理由のひとつ



ケイトウの生育状況を確認する沖田さん

にとって貴重な機会。広島から市場の担当者に来てもらい、産地ごとの特徴や、市場での需要について情報を共有してもらいます。現在、市場での取り扱いが徳島、福岡、島根の3つの産地が中心であり、そのなかでも、島根おちのケイトウは品質が良く、花屋にとっても人気があると説明がありました。

市場のニーズは主力の赤いケイトウに加え、オレンジやピンクも高くなっているそうです。しかし、ピンクは茎が平たくなりやすいなど難しい点も多いといえます。それでも、市場の声に応えようと、皆さんは品質を保ちながら、新たな品種の栽培にも挑戦し続けています。

試行錯誤の連続！

高品質を支える細かな気づかい

「仲間がいるから続けられる」と、女性部ならではの温かい協力体制がケイトウ栽培を支えています。栽培は、それぞれの家の畑で行われますが、共同での種まきや現地指導会、出荷目の合わせ会などを行い、環境や条件は違えど、互いに情報交換したり、勉強会をしたりすることで、課題を乗り越えてきました。

ケイトウを育てる上で、最も苦労するのが天候です。特に今年は記録的な猛暑。畑を覆うマルチが焼けないよう、寒冷紗（日よけ）をかけするなど、細かな対策が欠かせません。「花の咲く時期がそろわない時や、出荷できる品質にならない時は、やは

り辛いですね」と坂田さん。また、寺内さんも、「最初は同じ畑で連作すると良くないと言われ、場所を変えてみたところ、なぜか花が大きくなりすぎて台風で倒れてしまった」という苦い経験もありました。

それでも、JAの営農指導員に相談したり、試行錯誤を重ねたりすることで、問題を乗り越えながら、今年で14年目を迎えます。

花の美しさに魅せられ、

地域を彩る喜び

ケイトウ栽培を続ける理由を尋ねると「花の色に魅せられて。それだけです」と寺内さんは笑顔で語ります。坂田さんも「花が咲いたら、しばらく見ていられるんです。腰が痛くても、花を見ると癒されますね」と話し、栽培や収穫の大変さがありながらも、長年続けてきたことに誇りを感じています。

収穫したケイトウは、出荷の他に、お盆の時期に近所の方におすそ分けしたり、公民館に寄贈したりすることもあるそう。寺内さんは「お墓にどうぞ」と渡すと、皆さんが生けてくれるのが本当に嬉しくて」と、自分の育てた花で地域を彩ることに喜びを感じています。

品質を守り、未来へつなぐ

現在、定期的に出荷を行う部員は7、8人ほどに減少。しかしJAは地域の農業団体である島根おちの花き部会「しきの会」



ケイトウ栽培を続ける理由を笑顔で話す寺内さん

や個人の生産者にも声をかけ、生産を続けられるよう努力を重ねています。目標は現状維持。「体調が悪いと思ったら無理しないこと」と語る寺内さん。現状を維持していくにはまず、体を大切に、無理せず農業を続けることが何よりも重要だといえます。

高齢化の課題は大きいものの、邑智郡邑南町では「アグサボ隊」という県外から農業研修生を受け入れるなど、若い世代への引き継ぎも行われています。

島根おちのケイトウは、広島や岡山、そして島根の市場へと出荷されています。これからも、島根おち女性部が大切に育てた美しいケイトウの花々が、地域の人はもちろん、その花を手にした人々の心を彩り、喜びを届けてくれることでしょう。



ケイトウが咲き揃う沖田さんの圃場

島根おちのケイトウ

花色がきれいで長く楽しむことができるケイトウ。島根おち地区本部では、試験的に植え付け時期をずらし、お彼岸に向けて出荷することに挑戦しているそう。まだまだ出荷が続きますのでぜひ手にとってみてくださいね🌸



プチっと情報！

騒動から見る

の今

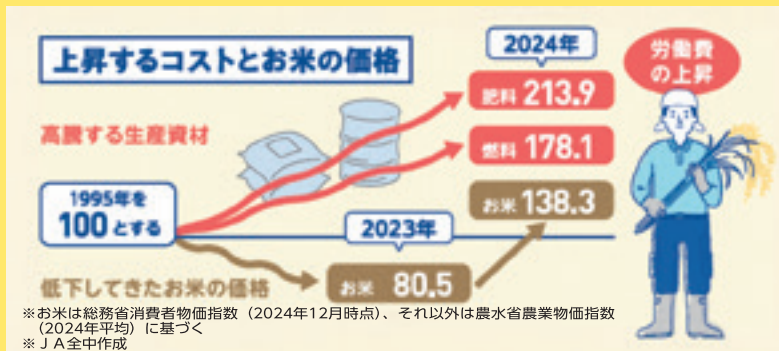
令和の米騒動。お米のと見込まれています。が直面している厳しいですか？今月号ではいきます。

背景

2

生産コストの上昇

農畜産物の生産に必要な肥料や燃料などの生産資材が高騰し、そのまま高止まりしています。一方で、お米をはじめとした農畜産物の価格は、その上昇したコストを十分に反映させることができていませんでした。農業現場はかつてない危機的な状況に直面し、将来にわたって安定的な食料生産ができない状況になりつつあります。



生産コストを反映した「適正な価格形成」に最も必要なことは？

今年6月に「食料システム法」が制定されるなど、取引価格への生産コスト反映に向け動きが出始めています。しかし、農業は食べてもらえる消費者の皆さんがいてこそ成り立つ産業です。価格を上げることで消費者離れが進んでしまっては意味がありません。そのため、適正な価格形成には消費者の皆さんの理解が最も欠かせないものなのです。

そのためにも、JAしまねは食の未来や島根の農業を守っていくため、「食」と「農」に関する理解醸成や行動変容を促す活動に引き続き取り組んでまいります。

このままでは農業を続けられないよ

お互いにとって理解のある価格

毎日食べるものだから安い方がいいなあ

適正な価格

JAしまねの取り組み

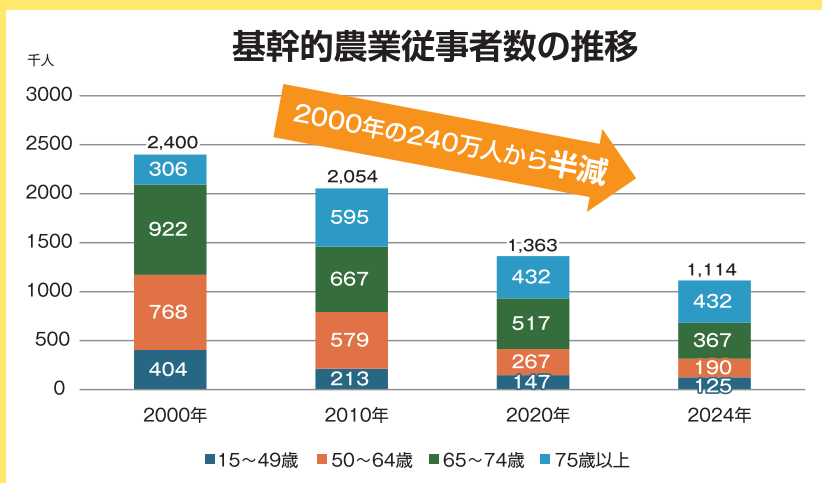
JAしまねではこういった背景から、生産資材コスト低減対策、異常気象に対応した営農指導などさまざまなことに取り組んでいます。

また、今回の令和の米騒動では、全国的な米の供給不足に加え、JAグループへの米集荷率が下がったことで取引先卸売業者などへの安定供給が難しい状況に陥りました。安定供給は価格の安定に直結するため、JAしまねでは今まで以上に役職員が一丸となった集荷運動に取り組み、安定供給を目指しています。



背景 1 農業生産力の弱体化

農業を主な仕事とする基幹的農業従事者の数は約20年で半減しており、2000年の240万人から2024年は約111万人にまで減少。また、高齢化が進み、65歳以上は79万9千人と全体の71.7%を占め、平均年齢は69.2歳となっています。これらの理由から、農地の維持などが難しくなり、耕作面積は1961年のピーク時の609万ヘクタールから約182万ヘクタールも減少しています。



出典：農林水産省「令和6年度 食料・農業・農村白書 概要」

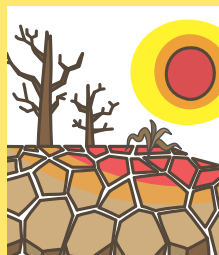
(https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r6/zenbun.html#tokusyu2) をもとに作成

出典：農林水産省「農林水産基本データ集」(<https://www.maff.go.jp/j/tokei/sihyo/index.html>) をもとに作成

令和の米農業

昨年、日本を揺るがした
価格問題はしばらく続く
その背景には日本の農業
状況があるのはご存知
その背景を解説して

背景 3 多発する自然災害や異常気象



その年の天候によって価格が左右されやすい農畜産物。近年、自然災害の件数・被害額は増加傾向にあります。また、猛暑や豪雨などの異常気象、温暖化による害虫の増加などの影響で農作物がうまく育たず収穫量が大きく減ってしまいます。特に今年は渇水や異常な高温が農作物に大きな影響を与えています。



10月、11月は国消国産月間

「国産」を食べて、農業を応援しよう! JA直売所キャンペーン2025



JA直売所を訪れて47都道府県とおきの3000円相当の農畜産物・加工品を当てよう! 合計14,100名様に当たります!

期間：2025年10月1日～11月末日

島根県ではJA直売所やAコープなど合計42店舗がキャンペーンに参加しています!

ぜひこの機会にご利用ください😊💡

厳しい状況にある農業現場にとって、皆さんが国産・島根県産の農畜産物を選んで食べていただくことが何よりも応援になります🔥

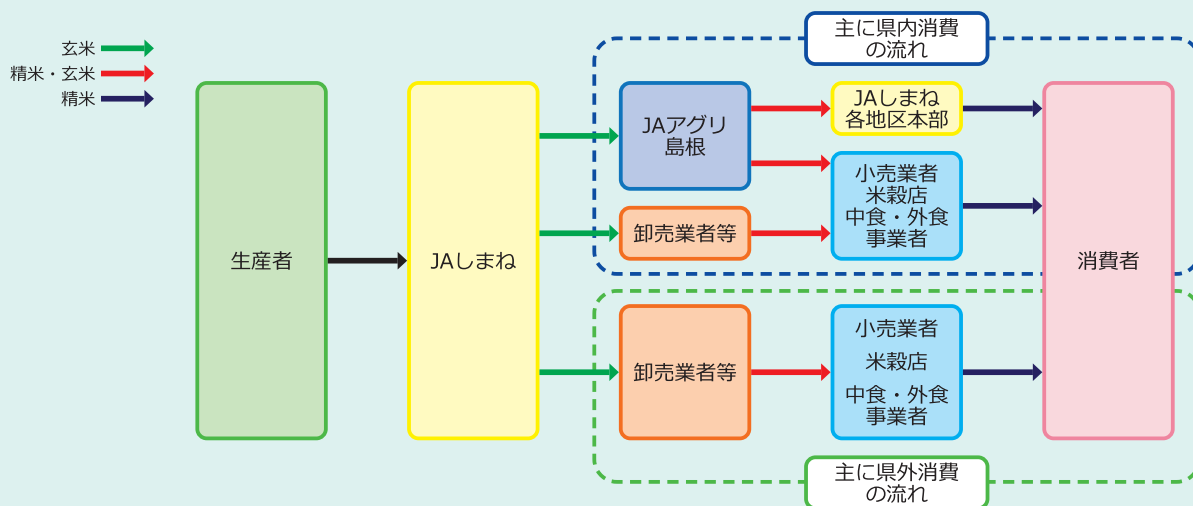
賞品については特設サイトをご覧ください。JA直売所の検索もできます。
※特設サイトは9月16日からご覧いただけます。



お米の流通について

島根米の販売の流れについては、主に「JAアグリ島根」、県内卸売業者・加工業者を通しての県内販売と、県外の卸売業者などを通しての県外販売の2通りがあります。

「JAしまね」は生産者の皆様からお米を集荷し、主に「JAしまね」からの販売先である「JAアグリ島根」・卸売業者において玄米から精米にしてその後、消費者へ販売されます。



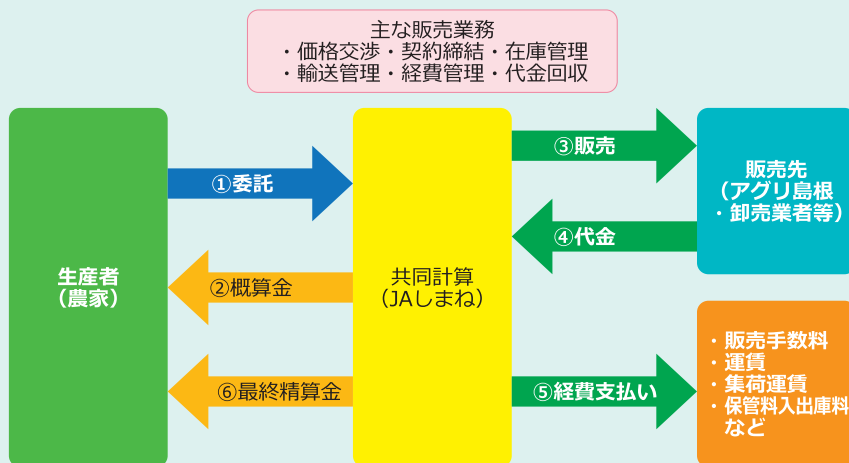
JAしまねの行っている委託販売・共同計算とは？

「JAしまね」の米の取扱いは、多くが委託販売・共同計算の手法をとっています。

委託販売は、受託者（JA）が委託者（農家）に代わって、価格交渉から代金回収までの販売業務を行い、得られる代金を委託者に精算する仕組みです。

共同計算は、「JA」が生産者から販売委託された米穀について、共同で一年以上の期間を通じて販売するため時期別に変動する価格や経費をプールした上で、全体の集荷数量で割り返して計算することで収益を公平に分配し、生産者間の手取り額を平準化する仕組みです。メリットは「JA」が高く販売できた場合に追加金や、販売後の最終精算金を生産者へ精算できる点ですが、最終精算金のお支払いはすべての米が販売された後に行うため、翌年の10月以降となります。

※追加金については状況によってはお支払いできない場合があります。



販売手数料の改正について

「JAしまね」の米穀事業を継続し、島根米の販売力を高めるために令和7年産より「うるち米、もち米、酒造好適米」の販売手数料を490円/60kg（税別）から620円/60kg（税別）へ改正いたします。

農業の現場から声をつなぐ

～ふれあい訪問記～



今回の
訪問先

J Aしまね雲南地区本部管内

●三井野原花卉協議会 ●農事組合法人中国牧場



同協議会の白川英夫さんのハウスを視察



同法人の牛舎を視察



三井野原花卉協議会は、現在7人でトルコギキョウを中心に花を生産。同協議会の花卉はその品質の良さから、関西や中国地方、県内など多くの市場から出荷を求められています。なかでもトルコギキョウの出荷量・販売額は県内一を誇っています。同協議会の大西勝視会長は、同協議会の概要や物流問題、担い手不足、従業員の高齢化など今後の課題や現状を説明。特に花は鮮度の良さが単価に直結するため、出荷の翌日に市場に届く運送便の確保が重要ですが、近年の物流の不安定さで確保が難しく安心して生産できる状況ではないことを伝えました。同協議会の川西邦夫さんは「以前のように」

Aしまねが一本化して運送便を立ててほしい。また、価格転嫁ができるのは都市部の市場への出荷のため、しつかり情報交換などを行い物流が途切れないように整備をお願いしたい」と要望しました。農事組合法人中国牧場は、現在牛舎10棟で肥育牛1,300頭、繁殖牛250頭を飼養した一貫生産の経営を行っています。また、新規の島根県有種雄牛産子の現場後代検定にも協力しています。将来的に畜産経営を目指す若い担い手も従業員として積極的に受け入れており、担い手育成の役割を果たしています。同法人の町谷修二代表は当J Aの肥育事業撤退に伴う事業承継について「関係者全員

で『奥出雲和牛』ブランドを守っていくんだ、より良くしていくんだという意識で取り組むが、J Aもあとは任せましたよではなく、一緒に汗をかく必要がある」と思いを伝えました。当J Aの竹下克美組合長は「いただいた意見を真摯に受け止め、J Aとして出来ることは全力で取り組んでいく。肥育センターの事業承継にはさまざまな課題があるが、ひとつひとつ確実に取り組んでいかないといけない」と応えました。

また同日、地区本部運営委員会を開催し、新たな運営体制に関する意見交換も行いました。



令和7年度水稻生産者大会を開催

島根県と島根県農業振興協会、JAしまねは7月15日、出雲市で「環境に優しい持続可能な農業生産の実現に向けて」をテーマに令和7年度水稻生産者大会を開きました。生産者や県、JAの担当者ら約220人が参加しました。

基調講演では、滋賀県みらいの農業振興課の柳澤勇介主査が「滋賀県における環境こだわり農業の取組について」と題し、琵琶湖の水質改善から始まった「環境こだわり農産物認証制度」の取り組みや制度がもたらした環境への効果などについて講演しました。

また、島根県と島根県農業技術センター、当JAから環境保全型農業の取り組み報告や土づくり、イネカメムシ、米の情勢・需給などについて情報提供。そのうち、同センターは、高温条件下での品質確保の対策として、出穂期前の追肥や水管理、適期の刈り取りがポイントだと伝えました。

当JAの竹下克美組合長は「生産者の皆さまが丹精込めて栽培されたお米を1袋でも多くJAへ出荷いただきたい」と呼びかけました。



基調講演に耳を傾ける参加者ら



全日本ホルスタイン共進会に向けて指導会を開催！

県内の酪農家で組織するシマネ・ホルスタイン・クラブは、10月25、26日に北海道で開催される第16回全日本ホルスタイン共進会に向け、6月から定期的に、島根県立出雲農林高校の生徒を対象に指導会を開いています。

同共進会は、各都道府県から乳牛が集まる全国規模の品評会で、おおむね5年に1度の開催のため「乳牛のオリンピックピック」と呼ばれています。島根県からは3頭出品予定で、そのうち「高校特別枠」に同校から1頭出品します。

第1回目の指導会では、北海道からオールジャパンプリーダーズサービス株式会社の永田琢也さんを講師に招き、毛刈りの指導を行いました。永田さんは乳牛の背中の凹凸を確認した上でどれだけ毛を刈るか決めることや毛の整え方、共進会当日まで牛を引く練習を重ねることを生徒らに伝えました。

毛刈りの指導を受けた生徒は「毛の流れと逆向きにバリカンを入れ、ムラなく毛を刈ることが難しかった。初めて毛刈りを体験したが、アドバイス通りにできたと思う」と話しました。



永田さんから毛の刈り方を学ぶ生徒ら



令和7年度しまね夏の花展示会を開催

島根県花き生産者協議会とJAしまねは7月26、27日の2日間、出雲市のゆめタウン出雲で令和7年度しまね夏の花展示会を開きました。夏に生産するトルコギキョウやアスター、ケイトウ、菊など106点を展示。多くの人が訪れ、季節の色鮮やかな花を楽しみました。

初日は子どもたちに花に親しみを持ってもらおうとする花育活動の一環で、親子ミニブーケ作り体験教室を開催。子どもたちは好みの花を選び、スタッフから作り方を教わりながらブーケを完成させ笑顔を見せました。

また、花き生産に消費者目線を取り入れようと、来場者がお気に入りの花に投票するお花の人気投票を両日実施。投票者には先着300人にトルコギキョウやバラの花束をプレゼントしました。

投票をした来場者は「『ブルーフィズ』というトルコギキョウの花色がとても綺麗だった」と話しました。投票結果は、10月に開催する花のイベント「フラワーインしまね」で発表する予定です。



ミニブーケを作るため花を選ぶ親子連れ（右）



令和7年度島根県JA青年大会を開催 各部最優秀賞に出雲・正木さんと斐川・坪内さん

島根県農協青年組織協議会は7月31日、浜田市の島根県立大学で令和7年度島根県JA青年大会を開きました。青年の主張と組織活動実績発表の2部門で各青年組織から10人が発表。青年の主張の部で出雲青年連盟の正木原野さん、組織活動実績発表の部で斐川青年連盟の坪内雅さんが最優秀賞に輝きました。

正木さんは、就農して6年間で感じた農業の魅力や今後の課題、未来への想いを発表。「農業は地域と人を守りながら未来を作る仕事」という思いを持ち、子どもたちが将来的に農業をしようと思えるような感情や仕組みを作りたいと伝えました。

坪内さんは、主催する農業絵画コンクールなど斐川青年連盟の主な活動について発表。今後はさらに食農教育と農政活動を発展させ、地域農業を盛り上げていくと意気込みました。

正木さんと坪内さんは、11月に鳥取県で開かれる中国四国地区JA青年大会へ出場します。

入賞者は次のとおりです。

◆青年の主張の部

最優秀賞＝正木原野（出雲青年連盟）

優秀賞＝青木界人（西いわみ青年連盟）

◆組織活動実績発表の部

最優秀賞＝坪内 雅（斐川青年連盟）

優秀賞＝勝部聡史（隠岐青年連盟）



前列左から青木さん、正木さん、
同協議会の村上淳一会長、坪内さん、勝部さんら



青年組織協議会創立70周年！記念事業・式典を開催

島根県農協青年組織協議会は7月5日、出雲市の出雲ドームで創立70周年記念事業「Team SHIMANE マルシェ～農から広げる楽しいしまね～」を開きました。

記念事業のマルシェでは、同協議会で米の重量当てやスタンプラリーなどを行った他、各単組青年組織や外部団体（島根大学、出雲農林高校、出雲商業高校、商工会青年部）では、各地域の農畜産物や加工品などを販売。会場の各ブースには子どもから大人まで多くの人を訪れました。

その後、同市内で記念式典を開き、盟友や来賓ら113人が参加。創立70周年記念事業実行委員の福間裕紀委員長は「これからの10年に向かってさまざまな活動を行い、食農教育活動やメンバー間のコミュニケーションのさらなるボトムアップを図っていく」と意気込みました。

同協議会は1955年に県内81組織により誕生。現在は10組織632人の盟友らに支えられ活動しています。



青年連盟による販売ブースで野菜の詰め合わせを購入する来場者



JAしまね 前代表理事組合長 石川寿樹の逝去について

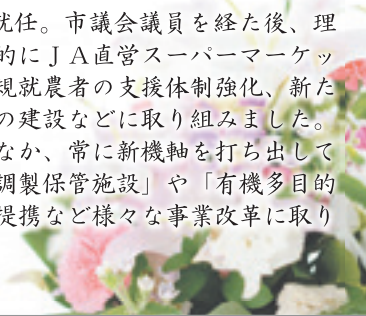
このたび、前代表理事組合長 石川寿樹が、令和7年8月9日に享年74で永眠いたしました。ここに謹んで哀悼の意を示すとともに、故人の主な略歴や業績等をご紹介します。

平成27年3月	島根県農業協同組合	出雲地区本部	常務理事副本部長
平成28年7月	島根県農業協同組合	出雲地区本部	常務理事本部長
令和元年6月	島根県農業協同組合		代表理事組合長

昭和52年に出雲市農業協同組合に職員として入組し、35歳の若さで常務理事に就任。市議会議員を経た後、理事や役員として長きにわたりJAの運営に携わってきました。その間、地域振興を目的にJA直営スーパーマーケット「ラビタ」の立ち上げや、ブドウやシタケなどのリースハウス事業を促進し新規就農者の支援体制強化、新たな農業スタイルの確立を目指し高度環境制御栽培施設「出雲やさしい新話ファーム」の建設などに取り組みました。

JAしまね代表理事組合長就任後は、農業やJAを取り巻く環境が厳しさを増すなか、常に新機軸を打ち出していく姿勢で、農機事業の県域会社化や県域施設・物流体制の整備として「広域玉葱調製保管施設」や「有機多目的倉庫」の建設、生産資材店舗の利便性向上に向け株式会社ジュンテンドーとの業務提携など様々な事業改革に取り組み、盤石な経営基盤の確立に寄与いたしました。

組合員の皆様には、生前のご厚誼に深く感謝し、厚く御礼申し上げます。



「おさいふカード」活用方法

貯める

JAしまねの店舗や
JAグリーンセンター、産直店舗や
ラピタでのお買い物や健診などでも！

●ラピタ、産直店舗でお買物

3万円／月の利用で**150ポイント**(150p)
さらにEdyで支払うと**150ポイント**が追加(150p)

●資材専用店舗でお買物

2千円／月の利用で**20ポイント**(10p)

●JA-SSで給油

6千円／月の利用で**10ポイント**(5p)

(注) JA-SSでは事前に「おさいふカード」を給油カードに紐付ける手続きが必要です。
くわしくはJA-SSまたは、支店窓口へお問い合わせください。



『おさいふカード』のポイントに自動的に移行されます

給与振込も住宅ローンも貯金もJAで！

『おさいふカード』を提示しなくても自動的にポイントが貯まります。

- 給与振込の指定口座 年間**50ポイント**(25p)
- 年金受給の指定口座 年間**50ポイント**(25p)
- 投資信託 (残高100万円の場合) ... 年間**50ポイント**(25p)
- 定期貯金 (残高200万円の場合) ... 年間**100ポイント**(50p)
- 住宅ローン (残高1,000万円の場合) ... 年間**800ポイント**(0p)

※ () 内のポイントはJAしまね組合員以外の方のポイント数です。



詳しくはこちらから



使う

『おさいふカード』でお買物！

貯まったポイントがお買物代金として1ポイント1円で使えます。

〈例〉買物代金／1,200円⇒1,000円を現金で、200円をポイントで支払う。



ポイント支払いできる店舗一覧は
こちら



ポイントをお買物券に交換！

JA店舗やAコープ各店に設置してある発券機から会員様の簡単な操作で500円券、または1,000円券に交換できます。



お買物券が使える店舗一覧はこちら



ポイントでJAしまねの特産品がもらえるよ！

「交換商品カタログ」の中からご希望の商品をポイントと交換できます。

〔商品の交換方法〕
支店窓口またはラピタ各店舗の他に、JAしまねHPからお申込みできます。



「おさいふカード」交換カタログは
こちら



ディスクロージャー誌掲載のお知らせ

J Aしまねは、情報開示を通じて経営の透明性を高めるとともに、当J Aに対するご理解を一層深めていただくために、令和6年度の主な事業の内容や組織概要、経営の内容について、利用者の皆さまのためにわかりやすくまとめたディスクロージャー誌2025を作成いたしました。

本誌につきましては、J Aしまねホームページに掲載しておりますので、皆さまが当J Aの事業をさらにご利用いただくための一助として、ぜひ一読いただきますようお願い申し上げます。

ディスクロージャー誌はこちらから



「家の光三誌」価格改定のお知らせ

用紙・印刷・輸送などにかかる経費の高騰により、ご購入者の皆さまには大変心苦しい限りですが、2025年9月号より価格を改定、また、各誌とも毎号の価格を統一させていただきます。これを機に編集内容をさらに充実させ、より皆さまのお役に立つ雑誌を目指して励んでまいります。

2025年9月号より

	定価(税込)	年間購読【前納】価格(税込)
家の光	900円	9,900円
地上	750円	8,250円
ちゃぐりん	600円	6,600円
やさい畑	1,100円	—

また、今年度より増刊号として家計簿のみの販売をいたします。なお、『家の光』12月号に別冊付録としては付きませんのでご了承ください。
詳細につきましてはJ Aにてご案内チラシを用意しております。



「牛乳絵画コンクール」募集のお知らせ

牛乳絵画コンクール 開催概要



主 催	島根トヨペット株式会社／島根県牛乳普及協会
名 称	牛乳絵画コンクール
開 催 目 的	牛乳のある風景を描いた作品を通じて、牛乳の魅力や地域とのつながりを発信する
応 募 資 格	島根県在住者（年齢制限なし）
テ ー マ	「牛乳のある風景」：牛乳を飲む・注ぐ・搾る場面、牛乳のイラストなど
作 品 規 定	はがきサイズ（100×148mm）片面、縦横自由、手描き・デジタル可（印刷して提出）
応 募 方 法	【作品郵送先】〒699-0111 島根県松江市東出雲町意宇南1-5-5 株式会社吉田写真堂「牛乳絵画コンクール」事務局宛
記 載 事 項	氏名（ペンネーム等の掲示名がある場合は併記）、年齢、住所、電話番号、作品タイトル 未成年の方のご応募の際は、保護者の氏名、連絡先電話番号を記載のこと
参 加 費	無料（郵送費は応募者負担）
募 集 期 間	2025年10月1日（水）～12月19日（金）
展 示 期 間	2026年1月10日（土）～2月15日（日）
展 示 場 所	島根トヨペット店舗にて展示、Web・SNSでも紹介予定
審 査	主催者による審査
表 彰 内 容	トヨペット店舗賞（7点）、メーカー賞（3点）、JAしまね賞（1点）、グランプリ（1点）
副 賞	乳製品詰合せ＋商品券
作品の取扱い	返却不可。著作権は応募者に帰属。主催者は広報・展示・Web掲載等に無償使用可能
個人情報の取扱い	展示時に作品タイトルと作者名（ペンネーム等）を掲示。個人情報は受賞連絡・賞品発送のみに使用





「元気な地域」も女性部の力で!

いわみ中央女性部



JA女性組織3カ年計画

『『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で』の実践初年度です。

助けあい♡

学びあい♡

育てあい♡

の3つの重点テーマを掲げ活動します。

当日は女性部組織活動体験発表や各支部による『家の光』記事活用作品の展示を通じて、活動の魅力や組織の力を参加者全員で共有しました。

また、JA共済連主催の「三遊亭遊馬師匠による交通安全落語」では、ユーモアあふれる語り口で会場が笑顔に包まれました。今後とも地域のつながりを大切に、地域の活性化と協同の輪の広がりを目指していきます。

JAしまねいわみ中央女性部では、組合員同士の絆を深めることを目的に、JAしまねと共に「JAふれあいの集い」を開催しています。2010年から当女性部が中心となり毎年開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の流行で中止を余儀なくされる状況が続きました。昨年度は、コロナ禍を経て4年振りに開催することができ、約90人が参加しました。



一所懸命青年連盟



JAしまねいわみ中央青年連盟

地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献していきたい

ふじもと
藤本

かずし
一志さん



JAしまねいわみ中央青年連盟（以下、農青連）の藤本一志さん（36）は、浜田市金城町で水稻を約6haで栽培し、就農して16年目になります。

高校卒業後、地元で製造業に就職しましたが、20歳の時に父親が亡くなり、分からないながら兼業農家からスタートしました。地域の人に教えてもらいながら農業を始め、将来的に農業で生計を立てていきたいと思い、3年前から地元の大型農家でもある農青連の先輩のもとで働きながら勉強をしています。今後は水稻を中心に規模拡大を目指しており、地域の農業を盛り上げていきたいと考えています。

農青連には、令和6年度に盟友から誘われ加入しました。加入後には、海外視察研修への参加や、令和7年度島根県JA青年大会では青年の主張の部で発表しました。藤本さんは「兼業農家として農業を始め、農業の楽しさを知った。農青連活動や自然の中で働く楽しさなどを発信していきたい、農業仲間が増えるように頑張りたい」と今後の意気込みを語りました。



ピリッとした辛さとゴマの風味がおいしい

ゴマの香りとクレソンに似た辛さがあり、若く柔らかい葉はサラダや肉の付け合わせ、ピザのトッピングなどに使われます。茎の周辺に葉の直立する姿がロケットのように見えることから「ロケット」とも呼ばれています。

栽培時期

発芽適温は20～25度、生育には15～25度が適し、低温期は生育が衰えます。冬を除き、ほぼ周年栽培ができますが、盛夏期は遮光ネット(20%)を使った暑さ対策が必要です。春～秋まきでは30～40日で収穫できますが、晩秋まきでは収穫まで60日以上となります。霜には強くないので、不織布でべたがけをして防寒します。

品種

各社から「ルッコラ」または「ロケット」として販売されています。なお、ルッコラの野生種といわれるセルパチコには、葉が細くとがり香りが特に強い品種「ローマ」(トキタ種苗)もあります。

畑の準備

種まきまたは植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰100gを菜園全体に散布し耕しておきます。1週間前までに堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分10%)100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます(図1)。ルッコラは野生に近く肥料が多いと香りが弱くなりがちです。

種まき

幅70～80cm、高さ5～10cmのベッドを作ります。次に、板切れなどで直角方向に幅20cm間隔の浅い種まき溝を作り、この溝に約1cm間隔に筋まきします(図2)。種は小さいので、種が隠れる程度(5、6mm)に薄く覆土します。不織布のべたがけで幼苗を保護しましょう(図3)。7～10日間隔にまき日をずらせば、長い間収穫を楽しめます。なお、苗作りをする場合は、128穴のセルトレーに1セル4、5粒を種まきし、発芽後は間引きして本葉約3枚の植え付け苗に仕上げます。苗は5、6cm間隔に植え付けます。

間引き・灌水(かんすい)

1回目は発芽後、葉が重ならない程度に順次間引き、2回目は本葉約2枚のときに5、6cmくらいにします(図4)。畑が乾燥すると葉が堅くなりやすいので、適宜灌水します。

病害虫の防除

周年にわたりキスジノミハムシ、コナガ、アオムシ、アブラムシの

被害を受けやすいので、目の細かい防虫ネットを使用したトンネル栽培がおすすめです。

収穫

葉が柔らかいうちの若取りが良く、葉の長さが20～25cmのときに収穫適期で、株ごと抜き取ります(図5)。なお、外葉から1枚ずつ摘み取れば、長い間収穫を楽しめます。

図1 畑の準備



図2 種まき

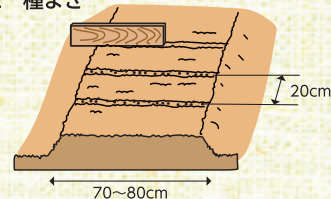


図3 ベタがけ

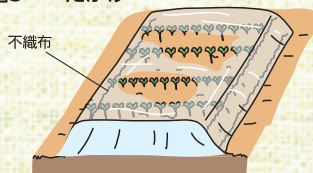


図4 間引き

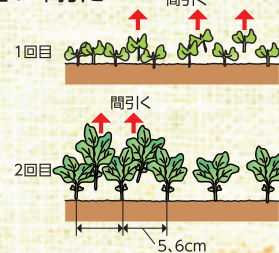


図5 収穫



栽培カレンダー ルッコラ(ロケット)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
冷涼地		● 春まき	— 生育	■ 収穫	● 夏まき	— 生育	■ 収穫	● 秋まき	— 生育	■ 収穫
中間地・暖地	● 春まき	— 生育	■ 収穫	● 夏まき	— 生育	■ 収穫		● 晩秋まき	— 生育	■ 収穫

● 種まき — 生育 ■ 収穫

【ベランダでも育てられる みんなのコンテナ栽培】

をJAしまねホームページで連載中です。今月は「サヤエンドウ」!



理事会情報 (8月25日開催)

【協議事項】

- 令和8年度島根県農業政策及び予算に関する要望について(最終案)
- 令和7年産島根米の諸条件の設定について
- 令和7年産島根米の概算金単価の設定について
- 令和7年産飼料用米の概算金単価の設定

- 令和7年産米穀に係る概算金支出枠について
- 自動車燃料事業の県域一体化について
- 【JASTEMシステム基盤更改】県移行対策本部・県移行実施本部設置運営要領および危機管理計画書の策定について
- 職制規定の一部改正について

- 大口貸出金の承認について①
- 大口貸出金の承認について②
- コンプライアンス・マニュアルの改正について
- 常勤理事の他の団体理事等への就任について
- 人事ローテーション実施要項の一部改正について

収穫スタート 米検査開始



水稻の生育は、本年も田植え以降、高温で推移したことにより、生育は平年より5日程度早くなりました。8月下旬から管内各地で収穫が始まり、実りの秋の到来となりました。

島根おち地区本部では、8月28日に原村検査場で米検査始め式を行いました。式では、服部幸信本部長が「検査基準に則った厳正なる検査を行ってほしい」とあいさつし、曽根貫営農部長が検査証明の表示方法などについて説明を行い、適正な検査業務の実施を呼びかけました。



この後、農産物検査員が実際に出荷された米を手し、検査基準に従って適正な検査を実施し、等級判定の目合わせも行い、品質の統一を図りました。

令和6年産米が不足する事態となり、政府の備蓄米が放出されるなど米消費動向は不透明な状況にあることから、今後も「石見高原ハープ米」の生産振興に取り組むほか、生協ひろしま向けの「コシヒカリ」や、関東を中心に展開する「きぬむすめ」など、消費者と結びついた有利販売を推進してまいります。

島根おち地区本部では、農家所得増大に向けて生産者の皆様から予約いただいた出荷契約数量を元に米穀店と販売交渉を実施しています。生産者の皆様には予約数量以上の出荷をお願いいたします。



令和7年産米 島根おおち地区本部の概算金一覧表

令和7年産米の概算金が下記のとおり決定となりました。

JAしまね米

(1) 水稻うるち玄米

30kg 紙袋、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等
邑南町産ハーブ米 コシヒカリ（S産地）	15,200	14,700	
ハーブ米コシヒカリ （邑南町以外）	14,600	14,300	
ハーブ米きぬむすめ （全地区）	14,700	14,400	
邑南町産コシヒカリ（上） （S産地）	14,450	14,150	13,400
邑南町産コシヒカリ （S産地）	14,350		
コシヒカリ（上）	14,200	13,900	
コシヒカリ	14,100		
きぬむすめ（上）	14,000	13,700	13,200
きぬむすめ	13,900		
つや姫（上） （特別栽培米S T）	14,600	14,300	13,550
つや姫 （特別栽培米S T）	14,500		
つや姫 （特別栽培米）	14,400	14,200	
つきあかり	13,800	13,600	13,100

(2) フレコン玄米

kg、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等
S産地ハーブ米コシヒカリ	506	490	
ハーブ米コシヒカリ	486	476	
ハーブ米きぬむすめ	490	480	
S産地コシヒカリ (上)	481	471	446
コシヒカリ (上)	473	463	446
コシヒカリ	470	463	446
きぬむすめ (上)	466	456	440
きぬむすめ	463	456	440
特栽培つや姫 (ST上)	486		
特栽培つや姫 (ST)	483	476	451
特栽培つや姫	480	473	451
つきあかり	460	453	436

※JAしまね米とは、次の要件をすべて満たしたものです。

- ①出荷契約書が提出されていること。
- ②種子更新がされていること。
- ③農産物検査を受検していること。
- ④栽培履歴が提出されていること。

※うるち玄米はJAしまね米の要件を満たさない場合、一般米扱いとなります。

一 般 米

(1) 水稻うるち玄米

30kg 紙袋、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等
コシヒカリ (S産地)	13,850	13,650	12,900
コシヒカリ	13,600	13,400	12,900
きぬむすめ	13,400	13,200	12,700
つきあかり	13,300	13,100	12,600
その他うるち	12,100	11,900	11,400

※一般米：JA米要件を満たさないもの、出荷契約のないもの、生産年翌年に出荷されたもの

(2) 醸造好適米

30kg 紙袋、円 (税込)

品 種	特上	特等	1 等	2 等	3 等
五百万石	15,500	15,400	15,200	14,650	14,150
佐香錦	16,050	15,950	15,500	14,850	14,350
山田錦	17,600	17,500	16,850	15,800	15,050
緑の舞	16,050	15,950	15,500	14,800	14,300

※出荷契約数量を基本とし、出荷契約のないものは1,500円減算となります。

(3) もち玄米

30kg 紙袋、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等
ヒメノモチ	14,400	13,950	13,450
ヤシロモチ			
ココノエモチ			
ミコトモチ			
その他もち	13,900	13,450	12,950

※もち米へのうるち米混入は400円減算となります。

※出荷契約数量を基本とし、出荷契約のないものは1,000円減算となります。

令和7年産米に対して、 下記の集荷対策を行います。

○米集荷対策助成金

JAの米検査場へ出荷された米に対して…1袋30円(税込)
(注)11月28日までに検査し、JAへ出荷された数量が対象となります。

○島根米出荷紙袋助成

JAと出荷契約がある生産者でJAに出荷された紙袋に
対して…1袋66円(税込)
(注)12月30日までに検査し、JAへ出荷された数量が対象となります。

<追加金について>

年末の追加金のお支払いについては、今後の需給および
販売状況により、お支払いが出来る状況となれば理事会
等で協議し決定します。

※S産地は邑南町産が対象です。

※1.9mmふるい目1等米は(上)単価です。

※検査時の水分値について、下記の価格減算があります。

(対象品種：慣行栽培のコシヒカリ・きぬむすめの1～2等)



8/18

令和7年産石見高原ハーブ米・つや姫 出荷説明会及び水稲生産者大会

島根おおちハーブ米生産部会（元根正規会長）はこの度、令和7年産石見高原ハーブ米・つや姫出荷説明会及び水稲生産者大会を邑南町の中野公民館で開催しました。元根会長は「厳しい高温が続くなかではありますが、消費者の皆さんに美味しいお米を届けられるよう生産者一同力を合わせて頑張りましょう」とあいさつをしました。

大会では、令和7年産ハーブ米・つや姫出荷の注意点として、

- ① 特別栽培農産物に係る表示ガイドラインシール添付の確認
- ② OCR（栽培履歴）の1週間前提出
- ③ 環境保全型農業直接支払交付金の要件としてクローバー播種量10a当たり1.5kgを厳守
- ④ 異物混入、臭い防止の点検・掃除の徹底
- ⑤ ライスセンサー持ち込み時のハーブ米であることの通知

以上、5項目について説明と確認がされたほか、JAしまねから米穀情勢について情報提供、西部農林水産振興センター県央事務所林業部鳥獣害専門指導員より「収穫前にできるサル・イノシシの獣害対策」と題した講演が行われました。

また、この大会に併せて今年7月に「石見高原ハーブ米きぬむすめ」は、県版農業生産工程管理（GAP）「美味（おい）しまね認証（ゴールド）」（農林水産省による「国際水準GAPガイドライン」に準拠）の団体認証を取得したと生産者に報告があり、県西部農林水産振興センター県央事務所桑原賢治所長から同部会元根会長へ認証書が授与されました。

島根おおちハーブ米生産部会では、今後も消費者の皆さんに良品質なお米を届ける活動に取組みます。



8/21

島根おおちぶどう部会「神紅」出荷式

島根おおちぶどう部会（三田誠会長）は、邑南町農林水産物集出荷貯蔵施設でぶどう出荷式を行いました。三田会長は「邑南町では「神紅」の栽培が5年前から始まり、成園化が進み出荷量も増加した。美味しいぶどうを消費者の皆さんに届けるとともに、産地化を目標に頑張っていこう」とあいさつしました。

当日は生産農家7戸から138ケース（約526kg）が出荷され、ぶどう部会の検査員が県の出荷基準を基に品質、糖度を確認し格付けを行いました。糖度検査では基準の20度を超える24.3度を記録しました。

島根県で開発された赤色大粒オリジナルぶどう品種の「神紅」。昨年は約2.2トンの出荷があり、今年は約2倍の5トンのお荷を目標としています。出荷は、県内市場のほか関東・関西方面などに向け9月下旬ごろまで続きます。



三田誠会長



7/26
-8/11

ケイトウ出荷実績

島根おおち地区本部は、女性部を中心に管内で栽培されたケイトウの出荷を7月末からお盆にかけて行いました。今年は、生育期間をとおして高温で降雨がなく、品質管理の面において、草丈が伸びない、脇芽が多く出る、平軸になるなど大変栽培の難しい年となりました。採花時期には一転、降雨が続いたことから採花、出荷調製に時間を要し、数量的にも昨年より若干減少しましたが、お盆前の最も需要の高まる時期には、出荷日を一日増やすなど対応をした結果、数量と品質の良いケイトウを出荷することができました。

また、現在試験的にお彼岸に向け植付け時期をずらして栽培を行っており、ケイトウが順調に生育中です。



8/27

ガスエンジン発電機贈呈式

島根おおち地区本部は、「JA共済地域農業活性化施策助成金」を活用し、邑南町と美郷町にガスエンジン発電機を寄贈しました。近年、全国的にも大規模自然災害が多発するなど、管内の各市町においてもこれに対する備えが重要となっていることから、JAも管内における防災装備の充実の一端を担うべく寄贈しました。この発電機は、7台を旧市町村単位で寄贈することとしており、一昨年に管内4市町へ各1台を寄贈し、今回2台を邑南町と美郷町に、次年度に邑南町へ1台寄贈することとしています。

このガスエンジン発電機は、コンパクトで操作も簡単なため、災害発生時の備えとして全国的に普及しています。



美郷町 左：嘉戸隆町長 右：服部幸信本部長



邑南町 左：服部幸信本部長 右：大屋光宏町長

8/20

第4回ゆとり倶楽部「ジュートバック作り」

島根おおち地区本部ではゆとり倶楽部第4回講座を開講しました。

今回は、家の光地方講師の影山和美先生をお招きし、夏のお出かけで使いたくなるジュートバックを作りました。影山先生から注意点等を聞いたあと、受講生は、バックに転写するためのペーパーナプキンの柄を「デザインDOIしよう」「柄が決まらない！」などと悩みながら選び、布用の両面テープ（布用ホットメルト紙）にアイロンで貼り付けました。そして、いざバックに貼りつける際には「テープがはがれない！」「ああ〜シワが…」と言いながらアイロンを使って貼り付けるのに苦戦していました。受講生は、先生に助言を求めたり、いろいろな話をしながらデザインの案を出し合ったりと楽しく和気あいあいとした雰囲気の中、個性豊かな可愛いジュートバックが完成しました。

8/2

役職員大会開催

島根おおち地区本部は、邑南町山田の出羽公民館で令和7年度上期役職員大会を開催しました。服部幸信本部長のあいさつにはじまり、今年度役員改選が行われたことから、新役員・運営委員の紹介、永年勤続表彰等と続き、新たな運営体制による再編として機構改革について説明が行われました。

役職員研修では、人権研修「話す力」ハラスメントを防ぐ会話のアップデート、コンプライアンス研修「今、求められる一人ひとりの責任ある行動」についてDVD視聴で研修を行いました。

島根おおち地区本部では、今後も様々な研修を通じて役職員の資質向上に努めてまいります。



7/31

青年連盟 青年の主張

島根県JA青年大会が島根県農協青年組織協議会主催で、浜田市の島根県立大学浜田キャンパスで開催されました。県内10組織ある青年連盟の盟友が集まり、「JA青年の主張の部」、「青年組織活動実績発表の部」で農業に関する思いを伝え、日頃の組織活動についての発表が行われました。

島根おおち青年連盟からは、桜江支部の佐々木啓裕さんが「JA青年の主張発表の部」において「豪雨災害からの復活」JAと一緒に玉ねぎの取り組みについて」と題してJAから災害を受けにくい玉ねぎの提案を受け、栽培に向け関係機関との取組について発表しました。

審査委員からは、「災害をうけて、JAや関係機関と協力して玉ねぎの栽培に取組み、課題にも生産者同士で助け合って解決したことはすばらしい」との講評をいただきました。

島根おおち青年連盟では、これからも管内の農業を盛り上げられるように、若い農業者が意見を出し合い活動を行ってまいります。

地域農業の活性化に向けた取り組みと一緒に実践してみませんか。

ご興味のある方は事務局（営農部営農企画課 電話 83・1623）までお問い合わせください。



青年の主張発表者 桜江支部 佐々木啓裕さん



県内発表者

8/5
-8/6

島根おおちハーブ米生産部会 関東・中部地方方面の米穀店訪問

島根おおちハーブ米生産部会は、島根県西部農林水産振興センター 邑智農業部、JA役職員とともに関東・中部方面にある米穀店を訪問しました。今回の訪問先は、長年「石見高原ハーブ米」を取り扱っていたという米穀店で、会長の交代、島根県の認証制度である美味しまね認証を取得の報告に併せ、最新の米穀情勢について情報交換を行いました。

米穀店から「石見高原ハーブ米きぬむすめ」に対し、「ファンが多く付いており、これからも良品質なお米を期待している」「厳しい天候条件での栽培で難しいことも多くあると思うが、頑張ってほしい」と今後を期待する言葉をたくさんいただきました。

「石見高原ハーブ米きぬむすめ」は関東・中部・関西・九州をメインに販売していますが、各地での需要は高く、生産数量の増加が求められています。島根おおちのブランド米「石見高原ハーブ米」を今以上に盛り上げていくため、情報共有しながら活動を行っていきます。



県共進会管内代表牛選抜会

令和7年度島根県種畜共進会へ出品する代表牛の管内選抜会が石見畜産センターで行われました。共進会は、県内和牛生産の品質向上を目的として、管内の優良な若雌牛を審査する、和牛改良の尺度として重要なものです。

選抜会には、地区の巡回選抜により選ばれた12ヶ月から18ヶ月までの若雌牛6頭の出品があり、体型、品位などの厳正な審査により9月27日に開催される県種畜共進会に2頭が選抜されました。



令和7年度 島根県種畜共進会代表牛

名号 われもこう 邑南町 植田博雄

名号 こない 邑南町 山下和美

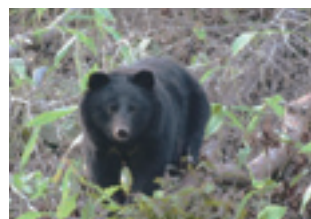
鳥獣対策コーナー

第8回目の鳥獣対策コーナーでは、ツキノワグマについて紹介します。島根県では、ツキノワグマの目撃が多発しています。生態を知って集落や田畑へ寄せ付けないために役立っていただければ幸いです！

第8回『ツキノワグマ』

ツキノワグマの1年について

冬	12～4月頃まで冬眠し、この期間にメスは2頭出産。
春	ブナ、コナラなどの新芽、ササ、ハナウド、フキなどの草木を食べる。 子グマは1歳半頃まで母グマと行動。
秋	コナラ、ミズナラ、クリなど堅果類、クマノミズキ、クロキ、サルナシなど液果類を食べる。 冬眠に向けたくさん食べて、十分栄養を取ることができたメスだけが妊娠する。
夏	ハチ、アリなどの昆虫類、ヤマザクラ、クワなどの液果類を食べる。 繁殖期になるとオスの行動域が広がる。



写真提供：島根県中山間地域研究センター

カキ、クリ、ナシ、モモなどの果実や家畜用の濃厚飼料、養蜂などを食害します。ときには、民家の板壁に作ったハチの巣を狙って、壁を壊すこともあります。また、晩秋のカキは、集落への強い誘引物となります。

対策

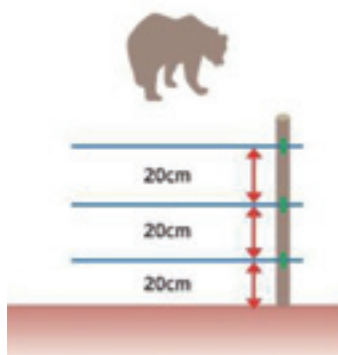
集落への出没や農作物への被害に対して対策をしないと、クマが繰り返し出没して、集落の誘引物などに執着してしまいます。

① 誘引物の除去

果実の早期収穫、利用しない果樹の伐採、ハチの巣の除去、生ごみとコンポストの管理、食料品やペットフードの保管場所を屋内にするなど、クマを寄せ付けなくする。

② クマの侵入を防ぐ

物理的に侵入を防ぐには電気柵が有効、またカキなどの早期収穫や、伐採ができない場合はトタンを巻き付け登れないようにします。



クマ対策の電柵

引用：島根県中山間地域研究センター

秋主要野菜の管理について

白ねぎ

もうすぐ出荷時期です！軟白部分30cmを確保してください！！

※止土作業 ⇒ 35cmの高さまで。最後は手で寄せる軟白部を確実に確保することも必要です

※さび病・べと病・ボトリチス葉枯症の予防徹底！病気の発生前の予防から行いましょう

- 9月中の防除 殺虫剤：グレーシア乳剤 殺菌剤 シグナム WDG・ロブラール水和剤
- 10月中の防除 殺虫剤：プレオフロアブル 殺菌剤 アミスター 20フロアブル・ロブラール水和剤



さび病



べと病



ボトリチス葉枯症

広島菜

※定植後に乾燥が続く場合は活着するまでかん水が必要です（高温時には特に注意！）

※生育初期、害虫を早期発見し防除を徹底する 防除の際は液肥を混ぜる！！

※白斑病対策：発生の要因は肥料切れ（追肥が遅れないように注意）⇒予防の徹底・定期的な液肥散布

重要

白斑病が発生すると重い外葉を取って出荷となるので収量が大幅に減ります！

追肥を行う場合は肥料名：NK808もしくはNK2を4kg/a、定植20日頃とその20日後の2回行う。

防除 殺虫剤 フェニックス顆粒水和剤・プレバソンフロアブル5・アニキ乳剤・プロフレア SC
殺菌剤 ダコニール1000（定植20日後）・ロブラール水和剤（ダコニール散布後2週間）

ブロッコリー

※まだまだ病害虫の被害が心配な時期です。定期的に防除の徹底を！

防除 殺虫剤 プロフレア SC・マラソン乳剤・アルバリン顆粒水溶剤

※ジュリボフロアブルもしくはプレバソンフロアブル5（育苗時散布）の効果は1か月

殺菌剤 スターナ水和剤・シグナム WDG

※農業電子図書館より写真引用



コナガ

散布については、使用時期、使用方法を守り、予防的防除を心がけましょう。詳しくは、営農指導員へご相談下さい。また、右記二次元コードからJAしまね島根おちのホームページからでも確認が出来ます。



キスジノミハムシ



カブラハバチ



軟腐病



白斑病

鳥獣害被害の少ないつるむらさきを栽培してみませんか！

営農指導員より栽培のポイント

つるむらさきは主に夏が旬の野菜です。軽量作物で、栽培には特に資材は必要としない比較的取り組みやすい作物です。また、鳥獣害被害の少ない野菜です！！（オススメ野菜です）

月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
作型	15日頃 ○ 苗定植						



つるむらさき10a収益計算

作物		つるむらさき		R7 8/21 現在	
栽培面積		10a		コメント	
収量		3,500kg			
販売単価		94円/袋		1袋200g	
粗収益①		1,645,000円		17,500袋×94円	
必要資材 出荷経費	種苗	88,750円	(11.0%)	71円/本	1250本必要
	※肥料	88,524円	(11.0%)	島根おち栽培層で試算	
	※農薬	18,795円	(2.3%)	島根おち栽培層で試算	
	黒マルチ	23,580円	(2.9%)	5,895円/1本200m(135cm)	4本必要
	つるむらさき DB	119,875円	(14.8%)	137円/1枚	875枚必要
	つるむらさき袋	137,200円	(17.0%)	784円/1袋(100枚入)	175袋必要
	クラフトテープ	1,946円	(0.2%)	139円/1巻(38×50)	14巻必要
		0円	(0.0%)		
	出荷運賃	139,825円	(17.3%)	7.99円 1袋あたり	
	販売手数料 (JA)	49,350円	(6.1%)	3.0% JA 手数料 3%	
販売手数料 (市場)		139,825円	(17.3%)	8.5% 市場手数料 8.5%	
必要経費・・・②		807,670円	(100.0%)		
所得・・・①-②		837,330円			
所得率		51%			



生産者の声

（川本町 浅原 幸雄さん）

サルが多い地区でも栽培が可能で、空いた圃場があれば簡単に栽培できます。また、JA 出荷の規格も他の野菜よりもシンプルで、だれでも簡単に出荷できます。一緒につるむらさきを作りましょう！

人事異動のお知らせ

退職【令和7年8月31日付】

退職事由	氏 名	現部署・役職	職員区分
定年退職	森田 武吉	島根おおち統括支店 支店長	正職員
雇用期間満了	湯浅 清和	営農部 営農施設事業所統括課 桜江事業所	有期雇用職員
雇用期間満了	有田 伸司	島根おおち統括支店 共済課	有期雇用職員
雇用期間満了	森光 真美	瑞穂支店 金融共済課	有期雇用職員
雇用期間満了	景山 恵子	大和支店	有期雇用職員
雇用期間満了	帯刀 晃子	桜江支店 金融共済課	有期雇用職員
雇用期間満了	大 和 正	生活部 燃料課 石見燃料センター	パートタイム職員
雇用期間満了	松 川 始	生活部 燃料課 L P Gセンター	パートタイム職員

採用【令和7年9月1日付】

新任部署・職位	氏 名	備考	職員区分
営農部 営農企画課	森田 武吉	定年再雇用	有期雇用職員
営農部 営農施設事業所統括課 桜江事業所	湯浅 清和	再雇用	パートタイム職員
島根おおち統括支店 共済課	有田 伸司	再雇用	パートタイム職員
島根おおち統括支店 共済課	森光 真美	再雇用	パートタイム職員
大和支店	景山 恵子	再雇用	パートタイム職員

帰任【令和7年9月1日付】

新任部署・職位	氏 名	旧任部署・職位	職員区分
営農部 畜産課	静岡 啓一	企画総務部付 (株式会社 ワクムス出向)	正職員
営農部 畜産課	岡田 兼二	企画総務部付 (株式会社 ワクムス出向)	正職員

異動【令和7年9月1日付】

本店・地区本部間異動

新任部署・職位	氏 名	旧任部署・職位	職員区分
営農部 営農企画課 課長	澤津 賀一	本店営農対策部 営農企画課 課長補佐	正職員

地区本部異動

新任部署・職位	氏 名	旧任部署・職位	職員区分
営農部 部長 兼 生産資材課 課長事務取扱	曾 根 貫	営農部 部長 兼 指導販売課 課長事務取扱	正職員
営農部 次長 兼 指導販売課 課長事務取扱	横宮 隆幸	営農部 次長 兼 営農企画課 課長事務取扱	正職員
営農部 営農企画課	益田 佑一	営農部 指導販売課	正職員
営農部 指導販売課 桜江駐在	上田 理央	営農部 営農企画課	正職員
営農部 生産資材課	石橋 洋之	営農部 営農企画課	正職員
生活部 部長	加島 健史	生活部 部長 兼 燃料課 課長事務取扱 兼 L P Gセンター 所長事務取扱	正職員
生活部 燃料課 課長 兼 L P Gセンター 所長事務取扱	原 和 宏	営農部 生産資材課 課長	正職員
生活部 燃料課 L P Gセンター	森野 茂	営農部 指導販売課 桜江駐在	正職員

人事異動のお知らせ

島根おおち統括支店 支店長	天川 昌幸	石見支店 支店長	正職員
島根おおち統括支店 次長 兼 金融課 課長事務取扱	日高 孝嗣	瑞穂支店 支店長	正職員
島根おおち統括支店 ローンセンターセンター長	三浦 勝弘	島根おおち統括支店 金融課 課長	正職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 次長	野田 海記	瑞穂支店 次長	正職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 業務課 課長	坂根 明子	瑞穂支店 金融共済課 課長	正職員
島根おおち統括支店 金融課 兼 (瑞穂支店)業務課(投信窓販担当者)	野田 尚志	島根おおち統括支店 金融課 兼 瑞穂支店 金融共済課(投信窓販担当者)	正職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 業務課	三浦 誠二	瑞穂支店 金融共済課	正職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 業務課	渡邊 悠太郎	瑞穂支店 金融共済課	正職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 業務課	井上 真由美	瑞穂支店 金融共済課	有期雇用職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 業務課	三上 佳乃	瑞穂支店 金融共済課	有期雇用職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 業務課	佐々木 千恵	瑞穂支店 金融共済課	有期雇用職員
島根おおち統括支店 (瑞穂支店) 業務課	岩切 美七保	島根おおち統括支店 共済課	有期雇用職員
石見支店 支店長	森脇 博和	石見支店 次長	正職員
石見支店 次長	漆谷 英男	島根おおち統括支店 ローンセンター センター長	正職員
桜江支店 金融共済課	古川 こずえ	生活部 総合生活課	有期雇用職員

和牛情報

Wagyu Information

中央“堅調”

令和7年8月の全国主要子牛市場平均価格(全農・畜産生産部8月25日現在速報)は、雌605,317円(前月比103%)、去勢723,921円(前月比104%)、計671,892円(前月比104%)で“堅調”の取引となっています。

本県8月の子牛市場は、中央で開設し209頭の取引があり、平均価格は雌585,571円(前回比8千円安)、去勢664,950円(前回比25千円高)、平均628,868円(9千円高)で“堅調”の取引となりました。

今月は購買者数も増え、また一部強い買いの購買者もあり、比較的活動な取引となりました。しかしながら、枝肉相場は、例年お盆以降、消費が減退する季節となることから弱含みの推移が見込まれ、また飼料価格も上昇していることから、依然として楽観視できる状況ではありません。

今月の上場牛については、去勢・メスとも、続く猛暑の影響もあってか、腹ができていない牛が多くみられました。暑熱対策を確実に実施し、暑さに負けない腹の出来た子牛の上場をお願いします。

暑熱対策

- 良質粗飼料の給与…採食量を低下させない
- 給与回数・時間の工夫…ルーメンアシドーシスの予防、涼しい時間の採食
- 飲水環境の整備…水圧・水量チェック、水槽掃除等
- 送風・換気の徹底…体熱の放散量を高める
- 細霧・散水の実施…気化熱を利用して快適に

など…

令和7年8月子牛市場成績表

		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	95	745,800	47,300	585,571
	ヌキ	114	1,028,500	261,800	664,950
	合計	209			628,868
島根おおち	メス	11	669,900	281,600	574,700
	ヌキ	10	804,100	448,800	653,950
	合計	21			612,438
瑞穂	メス				
	ヌキ	2	704,000	700,700	702,350
	合計	2			702,350
石見	メス	1	598,400	598,400	598,400
	ヌキ	1	663,300	663,300	663,300
	合計	2			630,850
邑智	メス	8	669,900	555,500	603,213
	ヌキ	6	804,100	448,800	644,600
	合計	14			620,950
桜江	メス	2	616,000	284,600	448,800
	ヌキ	1	603,900	603,900	603,900
	合計	3			500,500

和牛を取り巻く環境は依然厳しい状況が続くものと見込まれ、農家の皆様も厳しい状況ですが、引き続き“発育が良好”で“腹作りの出来た”、“余分な脂肪のついていない”、子牛を育成することにより、今後も購買者に求められる「しまね和牛」の上場に努めましょう。

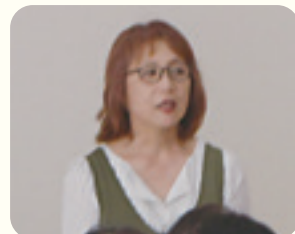
女性部研修会

8/18

島根おおち女性部（森光美佐子部長）は、邑南町中野の中野団地センターで令和7年度女性部研修会として「家でできる詐欺防止と防犯のはなし」および「家の光」記事活用研修を開催しました。森光部長は「詐欺はいつ自分に降りかかるかわからない。防止の仕方をしっかり学びましょう」とあいさつし、講師には島根県川本警察署生活安全刑事課より渡辺太伸警部補、田所駐在所の戸谷慎吾巡查部長、出羽駐在所の石飛茂明巡查部長にお越しいたゞき、石飛巡查部長による手品に合わせて特殊詐欺による被害額の多さや、被害防止について学びました。

特に国際電話からによる詐欺被害を防止するために、「知らない電話番号、+から始まる国際電話には絶対出ない。固定電話で海外との電話が必要な場合、国際電話の発信・着信を無償で休止しましょう」また、「電話に出ると言葉巧みにお金を搾取されます。被害に遭わないためにも今すぐ対策を」とお話がありました。この対策として「国際電話利用休止申込書」があり、川本警察署もしくは最寄りの駐在所で手続きすることが可能です。

このあと、「チョウと花のチャームバンド」を川本支部の金子美紀子さんを講師に作りました。簡単にできそうで案外難しかったようですが、皆さん苦戦しながらも楽しそうに話をしながら仕上げていました。



石飛巡查部長（左）・戸谷巡查部長（右）



三宅恵子支部長（左）・金子美紀子さん（右）



渡辺警部補

お便り紹介

今月も皆さんからののおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。
その他、JA に対するご意見・ご要望などお寄せください。

★今月号、健康散歩・夏の便秘対策の記事、大学生の孫娘が便秘！？症状になり参考にさせてもらいました。若くても体調不良になりがちのこの猛暑に早速写メを取り送信しました。

桜江支店管内 Iさん 80代

★暑い毎日が続きますね…💧健康散歩参考にさせていただき、お孫さんにも写メを送っていただくなど活用してもらい嬉しい限りです👍猛暑で外に出るのも大変というお便りもいただいています。皆さまご自愛ください🌻

★毎回楽しみにしています。様々な農業に関する知識、出来事がわかり嬉しいです。また、クロスワードは毎回欠かせない楽しみのひとつです。

石見支店管内 Kさん 70代

★こちらこそ楽しみにいただき嬉しい限りです。期待に応えられるようこれからも情報提供していきたいと思ひます🌻

JA役職員・女性部員統一行動
おもてなしプロジェクト川本支部「手芸品・家の
光記事活用作品の展示」

7/24

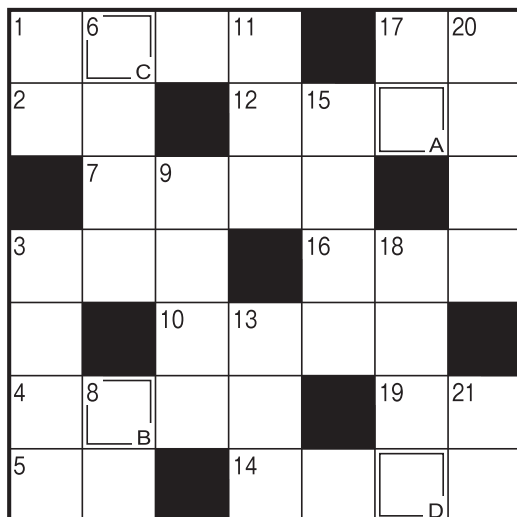
川本支部（三宅恵子支部長）は、川本支店の玄関横のスペースに部員の家の光を活用して作った手芸品、腕抜きとチャームバンドを飾り付けました。三宅支部長は「毎年どうしようか思い悩むが、部員の皆さんから家の光記事活用作品が集まってきた。今後、2か月ごとに作品の入れ替えを目指したい」と意気込みました。



Check!

クロスワード
パズル農協全国商品券も
もらっちゃおう!!二重マスの文字をA～Dの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D
---	---	---	---

タデのカギ

- ①お代はいただきます
- ③転職をしたいが、いざとなると——を踏んでしまう
- ⑥金箔の生産量第1位の市がある都道府県
- ⑧皿を数えるときに使う言葉
- ⑨あえるとパスタが黒くなります
- ⑪落ち葉をかき集める道具
- ⑬ハロウィーンの日に楽しむ人もいます
- ⑮役場で——証明を取ってきた
- ⑰薪割りに使う刃物
- ⑱事件はあつけない——を迎えた
- ⑳写生をこうもいいます
- ㉑動物や鳥などの集団

ヨコのカギ

- ①10月の第2月曜日はスポーツの日。以前は——の日でした
- ②祭りのときに引く車
- ③——雨だよ、すぐに止むさ
- ④塩分濃度は低め、麴の割合は高めな味噌
- ⑤ドングリがなる木の一種
- ⑦彼女は免許——の腕前だ
- ⑩悪臭を放つことで知られる動物
- ⑫傘がたくさん重なった形の食用キノコ
- ⑭ハワイアンの演奏にも使われる弦楽器
- ⑯玄関の上がり——に腰かけて話した
- ⑰秋にもおいしい紫色の野菜
- ⑱教育、勤労、納税は国民の三大——です

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。



● 賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒696-0222 邑智郡南町下田所277

JAしまね 島根おち地区本部 企画総務部 「クイズ」係
2025年10月3日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「ラツカセイ」

ケ	イ	ロ	ウ	シ	デ
シ	ー	ツ	シ	ロ	ミ
キ	コ	シ	ク	セ	
カ	ツ	ラ	ハ	マ	
カ	ン	キ	ク	ダ	
モ	ト	ネ	ジ	ナン	
ク	ウ	ジ	ユ	ツ	ゴ

佳作

ブロック屏にしがみつきたる蟬の空
帰省子の先づ故郷の水を飲む
腰据へて金魚掬ひの巧みなる
終戦日軽き思い出語る父
空つかむ入道雲の力溜

安来市 斎藤美重子様
出雲市 藤江 亮様
邑南町 山塚 豊子様
浜田市 小川美砂子様
兵庫県 小田 和子様

優秀賞

舞ひ終へて恵比寿の面の下は汗

浜田市 三沢 孝子様

採算のとれぬぶどうの袋かけ

津和野町 田中とよし様

枇杷の実を採ってほとんどおすそわけ

松江市 横山 麻里様

俳句の広場

選句者「白魚火」編集長・副主宰
安食彰彦先生

最優秀賞

愛犬の背中に日傘そつとさし

出雲市 加地 良子様

（評）日傘が普及したのは明治時代の終り頃からである。今年は特に日傘を女性のみでなく男性もさすようになつた。日傘をいつもつれて歩く犬にも……。なんとすばらしい。

「家の光」10月号 定価900円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）10月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限りです。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

JAバンクを装う偽メールに注意!!

JAバンクを装いあなたの大切な“**お金**”や“**情報**”を狙う**偽メール**が
島根県内で多数確認されています!!

手口は『**JAネットバンク**』や『**JAバンク**』など**実在する金融機関名**などを使い
あなたの**個人情報**などを不正に盗み取ります!!

⚠ 怪しいメール内容の一例

- 『**期限**』を設けている内容のメール
- 『**専用ページ**』へ誘導する内容のメール



※ 携帯電話に届いたメールの内容が少しでも怪しいと感じたら、そのメールの指示に従わずご家族や最寄りのJAにご相談ください。



©よりぞう



お問合せ先



JAネットバンク ヘルプデスク

0120-058-098

緊急時の利用停止 24時間365日

平日 9:00~21:00

土日祝 9:00~17:00



※ 個人情報等を入力してしまった場合、速やかにお取引のJA店舗またはJAネットバンク ヘルプデスクにご連絡いただき、JAネットバンクの利用を停止してください。

あれ?
こんな時に限って
お薬がない...

そんな時のために
**備えて安心。
いつでも便利。**
クミアイ家庭薬です。



協同薬品工業株式会社

〒699-0631

島根県出雲市斐川町直江3951-1

島根営業所

お問い合わせ先 平日 9時～17時

TEL (0853) 25-9166

JAしまね 事業承継セミナー

農業者にとって「誰でもいつかは事業承継」に向き合わなければならない時がやって来ます。

事業承継について、過去の失敗事例を通して譲る側、譲られる側双方が円滑に事業承継を進めていくためにやるべきこと、心構えについてわかりやすく学んでいただけます。

開催日時・会場

日時：令和7年11月27日（木） 13:00～15:30 ※途中退出可

第一部（13:00-14:30）：講義

第二部（14:40-15:30）：事業承継計画の策定、個別相談等

※内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場：下記のいずれかでお申込ください。

①メイン会場：JAしまね 本店 斐川事務所（営農経済本店）
2階会議室（出雲市斐川町直江5030）

②WEB会場：JAしまね 各地区本部会議室
（詳細は後日ご連絡いたします）

対象者

事業承継を考えている農業経営者、後継者および候補者の方等どなたでも参加いただけます。

参加費無料

主催

島根県農業協同組合
農林中央金庫 岡山支店



講師

●株式会社後継者の学校代表取締役
●中小企業診断士

大川原 基剛 氏



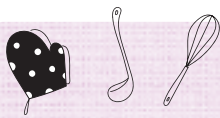
■参加申込に関するお問い合わせ先■

島根県農業協同組合 営農対策部 営農企画課

TEL：0853-25-8142 FAX：0853-25-8594

E-mail：ei-kikaku.hon@ja-shimane.gr.jp

提出いただいた個人情報は、当セミナーに必要な範囲でのみ使用いたします。



島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

島根県『家の光』講師
飯塚生美子 先生

なすと豚肉の甘辛みそ炒め

材料（4人分）

豚ミンチ……………200g
なす……………3本（450g）
しめじ……………1袋
小松菜……………1/2束（100g）
ごま油……………大さじ2
A 焼肉のたれ……………大さじ3
みそ……………大さじ1
片栗粉……………大さじ1強
水……………200cc

コメント

・みそを加えることで深みが増し、いつもと一味違う甘辛さを味わえます。
・ご飯の上にのせても美味しい一品です！

作り方

- ①なすは一口大に切り、水につけて水気をきる。
- ②しめじは石づきを取って、小房に分ける。
- ③小松菜は長さ2～3cmに切る。
- ④フライパンにごま油を入れ、①のなすを加え、表面に油を絡めてからフライパンを強火で熱し、パチパチ音がしてきたらしめじも加えて炒めて火を通し、一度取り出しておく。
- ⑤同じフライパンに豚肉を入れて色が変わるまで中火で炒める。
- ⑥④のなすとしめじ、小松菜を加えて炒め、小松菜がしんなりしたら、混ぜ合わせたAを加えてとろみがつくまで炒め合わせる。



アレンジ

・豆板醤やラー油を加えてピリ辛味の大人味に！
・なすだけでなく、もやしやにんじん、キャベツ、しいたけなどさまざまな野菜やキノコと組み合わせてもOK！

しゃぶしゃぶサラダ

材料（4人分）

豚しゃぶ用薄切り肉…150g
酒……………大さじ2
塩……………小さじ1
きゅうり……………1本（120g）
トマト……………1個（180g）
レタス……………1袋（100g）
粒コーン……………大さじ2
A すし酢……………大さじ3
薄口しょうゆ……………小さじ2
オリーブ油……………大さじ1.5

コメント

・きゅうりを入れてしばらく置くことで、野菜の旨味を含んだドレッシングが出来上がります。
・しゃぶしゃぶは水につけて冷やすと水っぽくなるので時間があればざるにあげ、そのまま冷ますと良いです。

作り方

- ①鍋に水1リットルと塩を入れ、沸騰させる。
- ②ゆでる直前に酒を加え、肉を4～5枚ずつ鍋に入れてほぐすようにして火を通し、色が変わったらざるに取る。残りも同様に火を通す。
- ③ボウルにAを混ぜ合わせ、そこにきゅうりをスライスして加えてひと混ぜし、しばらく置く。（10分間くらい）
- ④ボウルに②の豚肉を加え、しっかり混ぜ合わせる。
- ⑤トマトを一口大に切り、④のボウルに入れひと混ぜする。
- ⑥皿にレタスをちぎって広げ置き、その上に混ぜ合わせた⑤を盛る。
- ⑦最後に粒コーンを飾る。



アレンジ

・ゆでた鍋のアクを取り、たまねぎ、じゃがいもなど野菜を切っただけで、塩と薄口しょうゆで調味すればスープに！
・サラダに加える野菜は、たまねぎ、ズッキーニ、かいわれ、水菜、ブロッコリーなど何でもOK！

JA 島根厚生連

健康散歩

生活活動に一工夫を

日常生活でどのくらい動いていますか。一言で「動く（活動する）」と言っても、「スポーツで体を動かしている」という方もいれば、「仕事では体を動かすが、運動は全くしない」という方、「机に座っていることがほとんどで、日中は全く動かない」という方など、活動量は人それぞれだと思います。厚生労働省がまとめた「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023」では、安静にしている状態よりも多くのエネルギーを消費する動作を「身体活動」と定義しています。また、身体活動は日常生活における労働や家事などの「生活活動」と、健康や体力の維持・向上を目的として、意図的に実施するスポーツなどの「運動」の2つに分けられています。

身体活動量が多い人は少ない人と比べて、心疾患、高血圧、2型糖尿病、肥満、がん、認知症などの発症リスクが低いことが報告されています。また、身体活動によって、うつや不安の症状が軽減され、メンタルヘルスや生活の質が改善するという報告もあります。しかし、近年は身体活動量が低下傾向にあります。要因として、「機械化・自動化の進展や新型コロナウイルス感染症の感染拡大により働き方や生活環境が大きく変化し、移動・歩行機会が減少したこと」などがあげ

られます。ただ、既に述べたように身体活動により疾病の発症リスク低減などのメリットが得られるため、日常の中で身体活動量が増えるような取り組みを行うことが重要です。

身体活動量を増やす際に基本となる考えは「座りすぎを避け、じっとしている時間が長くなりすぎないようにし、今より少しでも体を動かすようにする」です。しかし、実際には運動する時間を取れないという方も多いです。そのため、運動だけでなく、早く歩く、階段を上がるといった動作や家事なども「生活活動」として身体活動に分類されるため、この生活活動をうまく増やすことがポイントです。例えば、テレビやスマホなどを見て座りっぱなしになるのではなく、時々立ち上がって体を動かしましょう。お出かけの際は徒歩や自転車で移動してみたり、普段とは違う道を使って移動時間を増やしたりすることも良いでしょう。

無理をしても長続きはしません。無理のない範囲で少しずつ積み重ねることが長続きの秘訣です。健康で豊かな生活を続けるために、身体活動量を今より少しでも増やせるように取り組んでみませんか。



【編集後記】編集後記を書いている8月下旬。運転中に外を見ると稲刈りが始まっている田んぼがちらほらあり収穫時期の到来を感じています。今年は猛暑と渇水と人にも作物にも厳しい天候でしたが、そんな環境を耐え抜いたお米はとっても美味しいこと間違いなし！農家さんの徹底した管理のおかげで今年も食卓に届くお米、今度は私たち消費者が食べて応援したいですね😊（古）